



千代田

〒400-0082 山梨県甲府市下帯那町3034-2 TEL 055-251-8059 FAX 055-251-8067 E-mail : chiyoda-e@kofu-ymn.ed.jp

令和5年(2023年)6月26日 発行責任者 校長 篠原利明



千代田小ブログ2023

左記のQRコードから日
々の子供たちの様子をご覧
になれます



教員の仕事はおもしろい

4月7日の朝日新聞の投稿欄に小学校教員から上記のタイトルで投稿がありました。PTA総会でもご紹介させていただきましたが、内容は「離任式の日

に教え子や親御さんたちがお別れのあいさつに来てくれたときの感謝」のメッセージでした。記事を読んで私も自分事のようにうれしい気持ちになりました。投稿されたこの先生はきっと授業づくりや学級経営に悩みながらも、子供たちのために力を尽くしてきたことが想像されました。教師冥利につきるとはこういうことで、このような場面ばかりではなく日々の教育活動の中でも教師はこのように胸を打つ場面が時々訪れます。

教員の仕事は、毎日に変化があり、そしてドラマがあり、感動を同僚や子供たちとともに共有できる夢のある仕事です。千代田小学校でも子供から「校長先生、手伝ってくれてありがとう」と感謝のメッセージをもらいました。保護者の皆様からの「先生、林間学校の引率をありがとうございます。」「学校開放日の楽しい授業を参観させていただきありがとうございます。」「(仕事なので当然のことをしただけなのですが…)こんなうれしい言葉をこれまでもたくさんいただいてきました。本当に教師冥利に尽きます。

「教員の仕事はおもしろい」と4月から千代田小学校の子供たちと共に学びながら、改めて感じています。毎時間の授業のための教材研究、行事を成功させるための取り組み準備…時間が経つのも忘れて夢中になってしまうのは、子供たちの笑顔が見たくて、成長をした姿が見たくて「分かった!」という自信にあふれる表情や「できた!」という感動を味わわせたいからです。今日も千代田小学校の教職員は子供たちが下校した後、明日の授業の準備に、児童会の行事の準備に、よりよい学級づくりのためにデスクに向かいます。子供たちや保護者の皆様からの「ありがとう」をエネルギーにしながら…。一学期も残り一ヶ月となりました。引き続き学校教育活動へのご協力をお願い致します。



【一輪車に一生懸命に取り組む子供】

失敗は成功のもと

～子供に対する声かけを肯定的なものに…～



【体育授業：走り幅跳びより】

でたくさんの失敗をしてきました。学問やスポーツで大きな成功を成し遂げた人でも何千何百の失敗の上に成功が生まれてきました。メジャーリーガー、ロサンゼルス・エンゼルスの大谷翔平選手も今シーズン25本のホームランを放っていますが、約3倍の74回の三振をしています。(6/26現在) だからこそ、失敗や間違いの価値は伝え続けていかなければなりません。

そのときに大切なのは「声かけ」の仕方です。間違ったり、失敗したりしたときの声かけや対応は「失敗を怖れず、挑戦し続ける」子供たちを育てていく上で大きな意味を持つと思います。間違えても失敗しても、親や教師の言葉を聞いて更に挑戦心が掻き立てられたり、安心して次のチャレンジに向かえたりする声かけを子供たちに贈ることが大切ではないでしょうか。子供たちは何度も失敗をします。そう考えると子供たちがつまづいている時は、子供たちが成長をする絶好のチャンスなのだと言い換えることもできます。学校でも「すばらしい!これで正解(成功)に一步近づきました!」など子供たちがうまくいかなかったときや失敗したときに、子供たちが立ち上がってまた頑張れるような、前向きな気持ちになれるような温かい言葉をいつも子供たちに贈るように心がけていきます。ご家庭でも子供たちが頑張れる肯定的な言葉のシャワーを引き続き浴びせ続けてください。子供たちのよりよい成長のために共に頑張っていきましょう。

千代田オリンピックの開催に向けて

これまで千代田小学校では、午前中に小学校の運動会を開催し、昼食を食べた後、地区の運動会に学校として参加をしてきました。このことによって地域との連携を図り交流を深めることができました。しかし、デメリットもありました。例えば午前中の競技数の問題です。競技数が増えれば、それだけ取組にも時間がかかります。児童数が少ない千代田小学校では、教師にとっても児童にとっても大きな負担となっていました。練習のための時間も多かかっていました。さらに9月下旬の実施であれば、取組期間中と運動会当日の熱中症やコロナ禍での児童の体力の不安など…。前述したとおり、負担が大きくなれば、けがの心配も出てきます。

これから千代田小学校では持続可能な取り組み方をしていく方向転換をしていかなければなりません。午前中開催がこれから先はスタンダードになります。そのために地域との合同運動会に変更し、午前中で全競技を終了させていくことが、この先持続可能な運動会にしていくには大切だと考えます。現在千代田地区スポーツ協会とこの方向で話を進めています。詳細はPTA役員会での話し合いを経て、お知らせ致します。大勢の地域・保護者の皆様の大声援の中、運動会がより一層盛り上がり、児童一人一人が輝く一日となるよう子供たちと共に取り組んでいきます。



【全校体育に取り組む子供たち】

プール開きを行いました!



6月14日(水)一日雨で延期されましたが、プール開きを青空の下で行うことができました。3校時に5、6年生がプール使用期間に安全に水泳の学習ができるようにプール使用上の注意事項を確認したり、プールのお清めをしたりしました。その後プールに入りました。少し水温が低く、冷たく感じましたが、気持ちよく久しぶりのプールを楽しみました。4校時には低学年がプールに入りました。水をかけたり、水中にもぐったり、歩いたりするなどして、水遊びの時間を楽しみました。

水に慣れ親しみながら、楽しみながら、今年度も自分の目標に向かって泳力を伸ばせるように頑張っていきます。



【今年初めてのプールに大歓声】

林間学校, 大成功!

6月22日(木)~23日(金)に1泊2日で林間学校を実施しました。八ヶ岳少年自然の家での2日間でしたが、「みんなで協力して、楽しく学ぼう 林間学校」のテーマ通り、仲間と力を合わせて素晴らしい思い出をつくることができました。初日は雨に降られましたが、カッパを着て八ヶ岳の自然の中を歩きました。仲間がいたから歩ききることができたと思います。その後は野外炊事です。カレーライスを作りました。炊き上がったコッフェルの中に詰まった白いお米の粒を写真でしか見られませんが、とってもおいしく炊き上がった様子がよく分かりました。カレーライスもおいしかったようですね。

同じ時間を過ごし、同じものを食べて、より一層団結力が高まった5年生。甲府駅の改札に戻ってきた表情は疲れも感じられましたが、達成感でいっぱいのような様子でした。これからの活躍をさらに期待しています。



150周年記念式典に向けて

150周年式典に向けて、学校ではPTA役員や学校運営協議会の委員の皆様と話し合いを進めています。150周年に向けての基金をつかわせていただき、学校前に掲示する150周年を知らせる横断幕や150周年記念Tシャツの作成を進めています。詳細はPTA役員会での話し合いを経て、お知らせ致します。宜しく願い致します。

地域の皆様にお願ひがあります。150年の歴史を振り返るスライドを作成するための古い校舎の様子や当時の子供たちの様子が分かる資料や写真がありましたら、学校までご連絡いただき、資料を提供していただけたら助かります。引き続きご協力ください。

学校だより「千代田」は千代田小学校の教育活動を知っていただき、学校・家庭・地域が共に手を携えながら子供たちのよりよい成長のために前に進んでいけるようにと願ひながら発行をします。今後ともどうぞよろしく願ひいたします。学校便りホームページ版は右記QRコードよりご覧いただけます。

